

## 目標達成計画

作成日：平成 25 年 3 月 15 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1					ヶ月
2	26	介護計画作成のための話し合いの機会を計画には持っていない。(面会時や行事の時に様子を伝えてはいる)	今後、話し合いの機会を計画的に設ける事でより家族と情報を共有し、家族の思いを知り、本人本位の介護計画を作成する事を目標とする。	更新月の前月と身心の状態に変化見られた時にご家族に連絡し、予め用意した検討用の介護計画書と月々のモニタリング実施記録を確認にして頂き、プランに関するご意見、ご要望を聞き介護計画の変更・更新をその後、行う。	12ヶ月
3	33	重度化や終末期になった場合、なりそうな事が想定できる場合、ご利用者やご家族、職員が重度化や終末期への支援に見通しを持ち安心した生活が送れるような基本的な方針の共有をし、本人の状態変化に合わせた支援の調整を行う必要がある。	職員間で当グループホームの特性に合った、身心の状況を考慮、共有し、共同的な作業や生活の継続が困難、あるいは、その恐れがある場合はご本人、ご家族と相談しサービスの継続が途切れない支援、調整を実施する。	4月の家族にて、左記の件をあらためてお伝えする。ご家族に現在の特養入所申し込み状況を再確認する。主治医、看護職員、療法士(当法人)との連携、相談を密にし、見通しの観点に力点を置き支援、調整を行いご本人、ご家族に継続的な支援および次のステージでのサービス事業所への以降がスムーズにいく調整を行う事をお伝えする。	4ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月